数理科学委員会分科会の設置について

分科会等名:数学教育分科会

1	所属委員会名	数理科学委員会
	(複数の場合	
	は、主体となる	
	委員会に○印を	
	付ける。)	
2	委員の構成	25 名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	数学は、論理力や発想力を培う教科であるとともに、科学や
		技術の基盤としても重要であり、数学教育は初等・中等教育に
		おいて重要な位置を占めており、大学の基礎教育においても数
		学は非常に重要である。特に、理数教育において数学の占める
		比重は大きく、数学教育は数理科学の研究者が社会に関わる中
		で最も中心的な仕事の一つである。
		その重大さに鑑み、数学教育分科会を設け、他分野とも連携
		し、数学教育に関わる諸課題を検討する。
		また、前期に引き続き、当分科会は国際数学教育委員会
		(International Commission on Mathematical Instruction;
		ICMI)の活動の日本での窓口となり、国際的な数学教育の活動
		にも参加する。
4	審議事項	1. 初等・中等教育における算数・数学教育の在り方
		2. 教員養成系学部での数学教育の在り方
		3. 大学基礎教育における数学教育の在り方
		4. 数学の専門教育の在り方
		5. 国際的な数学教育に関連した活動
		に係る審議に関すること
5	設 置 期 間	令和5年12月22日 ~ 令和8年9月30日
6	備考	